

【児童アンケートの結果より】

# 令和4年度 後期児童アンケート集計結果 R4.12月



A できている B だいたいできている C あまりできていない D できていない E わからない

	評価の観点	A	B	C	D	後期	前期	前期との比較
		(%)	(%)	(%)	(%)	[A+B] (%)	[A+B] (%)	(%)
学校生活	①家で1ねん20分, 2~3年30分, 4年40分, 5年50分, 6年60分の学習をしていますか。	41	53	6	0	94	84	9
	②家庭で読書(親子読書・週末読書)をしていますか。	66	25	9	0	91	84	6
	③早寝(10時前)・早起き(7時前)をしていますか。	53	38	3	6	91	81	9
	④うちのひとと相談し, 約束を決めて, ゲームやテレビなどのメディアにふれていますか。	53	38	6	3	91	84	6
	⑤相手に伝わる声で話したり, 自分の考えと比べて相手の考えを聞いたりしていますか。	38	59	3	0	97	84	13
	⑥自分の考えをわかりやすく伝えていきますか。(三角でつたえようとしていますか。)	41	50	9	0	91	84	6
	⑦自分の考えをノートに書いていきますか。	66	28	3	3	94	88	6
	⑧授業は, わかりますか。	78	13	9	0	91	88	3
	⑨外国語活動では, 習った英語を使って進んでコミュニケーションをとろうとしていますか。	47	31	19	3	78	75	3
	⑩気持ちのよいあいさつをしていますか。(先あいさつ, 目をみてあいさつ, 元気のよいあいさつなど)	72	25	3	0	97	94	3
	⑪なかよし班の仲間や友だちにやさしく声をかけていきますか?	69	31	0	0	100	88	13
	⑫進んで体を動かしていますか。	72	19	6	3	91	91	0

上記の結果から, どの項目においても, 前期より上回っていることがわかります。さらに, 項目9以外は全て9割以上の高い肯定的評価となっています。そこで, これらの結果を受け, 項目9の「外国語活動への取組」について改善を図る必要があると考えました。C評価の児童が19%(6人)おり, 進んでコミュニケーションをとることについて「あまりできていない」と回答しています。学校では, そう答えた児童の思いや様子を把握し, 授業中のフォローアップに努め, 英語を話す楽しさや英語で伝えたいという思いがもてるようにしていきます。

「メディアのつきあい方」においては, 11月に「学校保健委員会」を開催したことで, 保健面から体に与える影響について注意を促しました。その成果が表れ, 少し意識した評価結果になっているように思います。引き続き, メディアに対する意識を啓発し, 改善を図っていきたいと考えております。今後とも, 学校の取組へのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

